柳井医療センターだより

令和2年 10月
〈発　行　所〉
国立病院機構
柳井医療センター
〈発行責任者〉
住元　了

院　長　住元　了

平素より柳井医療センターの病院運営にご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。まずは、台風9号、10号により被災された住民の皆様方に対しこの場をお借りしてお悔やみ申し上げると同時に一刻も早い復旧を祈念しております。

さて、新型コロナウイルスですが、最近の新規感染者数は、第2波のピークを7月末に形成し現在は下降傾向にあるので、新規感染者数は明らかに減少しています。一方、重症者、並びに死亡者数は7月になって明らかに増えており、新たな感染者数に占める高齢者の割合が大きくなっている傾向があると言わざるを得ません。従って益々ワクチンの早期使用が望まれる所以です。ワクチンの開発競争は熾烈さを増しており、現在、米国、英国、中国、ロシアの4カ国が先頭集団を形成し、それぞれが今年度中に臨床試験（１～３フェーズ）を終え、自国ファーストで実用化する運びと聞いています。日本は大阪大学が中心となってしのぎを削っていますが、いかんせん資金力の違いか、後塵を拝する状況です。それを見越してか厚生労働省は英国と米国の大手製薬会社からそれぞれ優先的にワクチン供給を受ける契約を既に締結しており、完成次第、高齢者、基礎疾患を有す人、並びに医療従事者に来年前半には先行使用する予定とのことです。それまでは有効な薬の出現は望むべくもなく3密の回避、手洗いの励行、マスクの着用等の基本的標準予防対策を真摯に着実に実施するほかないでしょう。

安部首相が辞意を表明した8月28日、新型コロナ対策パッケイジを同時に示し、新政権への道標としました。その骨子は上述のワクチン供給に加え、感染症法の運用見直し、検査体制の抜本的な拡充、医療提供体制の確保、保健所の体制強化の5本柱からなっています。これら5つの対策がしっかり成されればインフルエンザのシーズンになっても医療を逼迫させることなく、経済活動に拍車をかけられるのではないでしょうか。加えて、現在絶望視されている東京オリンピック開催も決して不可能ではないと思います。そうなれるよう当院も微力ながら貢献していきたいと考えています。

最後に当院は地域医療構想調整会議では全病棟重度の意識障害を含む障害者、重度心身障害者、神経難病患者、脳卒中合併入院透析患者等を主として診る慢性期病院として報告し、認知されています。加えて、地域住民の急性肺炎、急性腹症、急性脳卒中、意識障害などの急性疾患も丁寧に迅速に対応して参る所存です。昨今のコロナ騒ぎで、地域医療構想そのものが見直されようとしていますが、当院のスタンスは変わりようがありません。地域に愛され頼りにされる病院を目指して頑張りますので引き続き宜しくお願い申し上げます。

理　念

一　良質の医療を提供します
一　素晴らしい療養環境を提供します
一　患者満足度の向上に努めます
一　職員満足度の向上に努めます

脳神経内科医師
西川　智和

「しびれ」について

医師コラム

皆様は「しびれ」と聞いて、どのような状態を思い浮かべるでしょうか。「しびれ」の定義は人により異なり、「ジンジン」、「ビリビリ」などの自覚的な異常感覚や「触っても感じにくい」などの感覚鈍麻が一般的ですが、「力が入りにくい」、「ふるえ」などの運動障害を「しびれ」と表現される場合があります。このように「しびれ」の訴えは主観的なものであり、他人には分かりにくい症状です。しかし、「しびれ」は極めて不愉快な感覚であり日常生活に与える影響が大きいため、適切な診断と治療が必要になります。そのためには、「しびれ」の内容を正しく医師に伝えることが最も重要です。「しびれ」の内容はできるだけ具体的な表現、例えば「長時間正座した後のピリピリする感じ」、「薄皮を1枚貼っている感じ」などと伝えてください。また、「しびれ」の分布も大切です。体幹・手足のどの部位にどのように分布しているのかを正確に伝えてください。そして、「しびれ」がどこから始まり、どのように広がって現在に至るのかを詳しく伝えてください。「しびれ」の内容を正しく伝えることが、適切な診断と治療につながります。

「しびれ」の原因は神経障害性、非神経障害性に大きく分けられます。神経障害性は、その障害部位により末梢神経、脊髄神経根、脊髄、脳幹、大脳障害性に分けられます。非神経障害性には循環障害、内科疾患、筋障害に起因するものなどが含まれます。このように「しびれ」の原因は、神経だけでなく多岐にわたるため、「しびれ」の内容が医師に正しく伝わらないと、診断のためには本来必要がない検査を沢山行うことになる可能性があります。

「しびれ」の治療の原則は、その原因である疾患を正確に診断し、その疾患に対する根本的治療を行うことです。しかし、根本的治療が難しい疾患や原因が不明の場合は、対症療法が主体となります。

このように「しびれ」は、患者さんからの正確な情報提供が無ければ、適切な診断が難しい症状の一つです。「しびれ」で当科を受診の際は、情報提供のご協力をお願いいたします。

～感染防止対策に伴う新しい勤務スタイルについて～

庶務係長
前田　栄治

新型コロナウイルス感染防止対策を皆様も日々実践しておられると思います。今回は当院の研修、会議について書かせていただきます。

当院は職員の研修参加に力を入れています。また、法人内（141 病院）での会議も行われており、北は北海道から南は沖縄まで事業所（病院）が点在し、機構本部（東京）やグループ事務所（中国・四国地方は東広島市）にて開催を行っています。

しかし、それでは移動に伴う感染リスクも生じるので、機構本部の尽力によりテレビ会議システム WEBEX　ROOM55 を全事業所に導入することになりました。

テレビ会議システムを導入したことにより、感染リスクを防ぐことはもちろん、出張に伴う時間や労力を解消することができて、働き方改革としての効果も得ることができました。

また、研修や会議の空き時間に病院内の職員と連絡を取ることが出来るので、担当者が不在でも業務の効率性を保てるようになりました。

このように、感染防止対策を行いつつ、必要なことに取り組んでまいりますので、今後ともよろしくお願いします。

地域医療連携室コーナー

セカンドオピニオン外来の料金が変更になりました

セカンドオピニオンとは、今かかっている医師（主治医）以外の医師に求める第2の意見です。医療機関で提案された治療方法を選択する上での参考としていただくことを目的として、当院でもセカンドオピニオン外来を開設しています。

セカンドオピニオンを受ける際には、現在受診中の医療機関より紹介状を提出してもらことと併せて検査データ等についても可能な限り提供していただきます。当院では、神経難病領域、消化器外科領域、小児科領域のセカンドオピニオンを受け付けています。

完全予約制で実施時間はおおむね30分を限度とし、料金は10,000円（税抜）、以降30分を超えるごとに5,000円（税抜）を加算させていただきます。

お問合せ、申し込みは地域医療連携室までお願いします。

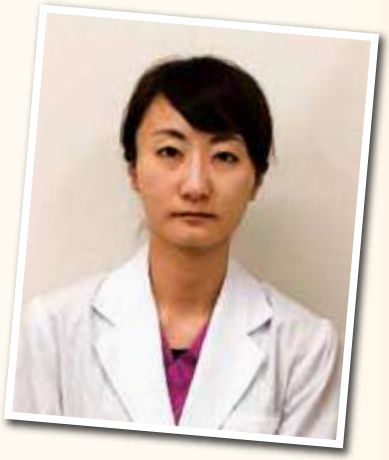
外来受診の際のお願い

待ち時間解消のため、事前に地域医療連携室経由で診療予約をお願いします。また、診療情報提供書が事前にできておられる場合は、診療情報提供書を添付した上で予約申し込みをお願いします。予約の際に間に合わない場合でも予約をお取りすることは可能ですが、診察までに事前にFAXを頂けると診療の準備がスムーズにいきますのでご協力お願いします。脳神経内科では、日頃の様子や変化など本人以外の意見が診断に非常に役立ちます。可能な限り日頃のご様子がわかる方と一緒に受診をお願いします。認知症疾患に関しては、必ず同伴をお願いしております。また、てんかんに関しては発作時の動画を撮ることが可能であればご持参を頂けると助かります。

来院の際は、マスクの着用をお願いしております。また、小さいお子様の受診への同伴は極力お控えください。

非常勤医師紹介

呼吸器内科　磯山　正子 医師　診療日：毎週火曜日



Q 診療科の特色を教えてください
(もしくは専門領域は何ですか？)

A 代表的な呼吸器疾患である呼吸器感染症、慢性閉塞性肺疾患、睡眠時無呼吸症候群などを中心に診断、治療を行っています。

Q 得意な疾患について教えてください

A 呼吸器疾患全般を幅広く診察できるよう心がけております。

Q 趣味は何ですか？

A 絵を描くこと、ピアノを弾くこと

Q アピールポイント・ひと言メッセージなど

A 地域の皆様に納得して治療を続けていただけるよう、丁寧な診療を心がけて参ります。よろしくお願いいたします。

整形外科　仲田　恭平 医師　診療日：毎週木曜日

Q 診療科の特色を教えてください
(もしくは専門領域は何ですか？)

A 整形外科で膝関節専門です。

Q 得意な疾患について教えてください

A 整形外科一般診療を行っています。
関節の痛みでお悩みの方はご相談下さい。

Q 趣味は何ですか？

A スポーツ観戦

Q アピールポイント・ひと言メッセージなど

A 丁寧な診療を心がけます。

認知症疾患医療センターコーナー

厚生労働省からは、2025年には65歳以上の高齢者のおよそ5人に1人が認知症の発症を予想しています。認知症が原因で、外出したまま自宅へ帰れない（ひとり歩き）、悪質商法での消費者トラブル、近隣住民との関係トラブル等といった課題もみえてきました。

今回はみえてきた課題の中から、認知症を有する方の行方不明について記載します。

当センターでは、当医療圏内の地域包括支援センター、健康保健センター、行政担当部署の方々と、定期的(今年度は新型コロナウイルスの関係もあり不定期開催)に地域定例協議会を開催しています。この８月、行方不明をテーマに所轄警察署の担当部署の方をお招きし、認知症高齢者の行方不明時の対応についてお話を伺いました。その時の内容を含めながら、認知症患者の行方不明について少しご紹介します。

警視庁の報告では、2019年1年間の行方不明者は全国で86,933人。そのうち、認知症状が関係する行方不明者は17,479人と言われており、行方不明者の２割を占めています。

（出典:警視庁のホームページ　https://www.npa.go.jp/safetylife/seianki/fumei/R01yukuefumeisha_zuhyou.pdfより）

統計をとり始めた2012年からすると1.8倍と過去最多の状態だそうです。

全国各地で見守り体制が強化され、見守りが必要な高齢者の実態把握や徘徊SOSネットワークづくり、GPS等の徘徊探知システム、認知症徘徊模擬訓練等、行方不明に関する取り組みが実施されています。

高齢化率が、40.4%(2015年）と高い当医療圏内においても、市町で体制づくりがなされています。その中で警察署の方より早期発見のためにお願いしたいこととして、①早期通報　②徘徊SOSネットワークの登録　③GPS機器等の活用　④着衣・所持品への名前記入（できれば連絡先も記入）の4点があげられました。①の早期通報が早期発見につながるため、自宅周辺やよく通われている場所を探しても見つからない場合や陽が暮れる前には躊躇せずに通報して欲しいとのことでした。認知症の方は、私たちが思っている以上に行動範囲が広く、思いがけないところまで行っておられることがあります。早期発見につながるよう早めの通報、そしてネットワークの活用・充実が今後の課題になってくるのではないでしょうか？ひとり歩きをしていても地域ぐるみで見守る体制が整い、本人もそして家族も安心出来る街づくりができることを願うばかりです。

認知症ケアでのつぶやき

認知症看護認定看護師　畑谷　やよい

柳井医療センターで勤務する認知症看護認定看護師の畑谷です。認知症のある患者さんやご家族に対し、安全・安心な医療・ケアが提供できるよう日々奮闘しています。

今回は、私の看護実践での体験・思いなどをつぶやいてみようと思います。

先日、自宅で過ごされていた90歳代の方が、心不全が悪化し入院することになりました。もともと穏やかな方でしたが、その日の夜になり様子が一変。大きな声をだしケアするのもやっとな状況となってしまいました。環境の変化による一時的なせん妄？不穏？それとも身体的な要因があるのか？と何が原因となっているのか医師をはじめチームで話し合い、手探りで医療とケア提供することになりました。通常、このような状況が認知症悪化による不穏・せん妄と判断されれば、薬剤を使用し気持ちを穏やかにするなどの対応をとることもあります。ですが、この方の場合、尿閉が大きな原因となっていたのです。後日、泌尿器科へ受診し膀胱留置カテーテルの処置がとられました。抜去のリスクがあるのでは？という心配をよそにとても穏やかに口調で“楽になった～。本当にあの時は辛かった。大きな声を出してしまい申し訳ない”とその患者さんがおっしゃりましたが、“いえいえ。早く気づいてあげられなくて申し訳ないです”と強く反省した出来事でした。

認知症の方の周辺症状の出現や悪化、せん妄の出現には必ず要因があります。また、その要因は一つではなく様々なことが絡み合っていることが多いので、最善の対応策を見つけるのは難しいですが、患者さんの言葉や表情、行動の観察、日ごろ関わっておられる方からの情報をもとに、身体面・生活・行動面、精神面から丁寧にアセスメントすることの重要性を認識しました。

P・S　暑さもだいぶ和らいできましたが、
脱水が原因で身体症状や認知症状が悪化し受診される方がまだおられます。こまめな水分補給と温度調節を心がけお身体にご自愛くださいませ。

～職員大募集～

柳井医療センターでは下記の職種で働いてくれる職員を募集しています。
育児等によるブランクや、経験に不安があっても大丈夫！！
上司や先輩スタッフが丁寧に指導します♪♪

看護師（常勤）

- 業務内容……病棟や外来における看護師業務
- 応募資格……看護師免許（令和３年３月31日までに取得見込含む）
- 身分待遇……当院給与規程による

看護師（非常勤）

- 業務内容……病棟や外来における看護師業務
- 応募資格……看護師免許
- 勤務時間……原則31時間（短時間からでも相談可）
- 身分待遇……時間給1,480円～1,580円

非常勤業務技術員（看護助手）

- 業務内容……看護師の補助、食事介助・洗面介助・環境整備等
- 勤務時間……原則31時間（応相談）
- 応募資格……なし（未経験の方大歓迎）
- 身分待遇……時間給1,102円（特殊業務手当92円含む）

- 共　　通……院内保育所有り。
- 連 絡 先……〒742-1352　山口県柳井市伊保庄95番地
  電話番号 0820-27-0211（内線322）
  管理課　庶務係長まで

～お気軽に問い合わせください～

病院の統計

年　月	当院平均 患者数(人)			紹介患者数(人)
	入　院		外　来	
	一　般	療養介護		
R2.8	193.9	76.1	74.4	61

一般病床200床、療養介護病床80床

【紹介率】　単位：%

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H31'実績	79.6	76.1	75.0	71.4	76.7	74.2	75.9	69.8	80.2	69.7	67.0	59.2
R 2'実績	71.4	70.0	84.6	68.3	69.7							

【病床利用率】※一般病床のみ　単位：%

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H31'実績	97.7	96.9	97.1	95.6	96.9	97.0	97.9	97.3	97.4	97.0	96.9	97.7
R 2'実績	96.2	97.3	97.2	96.7	96.9							

外来診療担当表

		月	火	水	木	金	備　考
内科		―	松本　信夫	―	松本　信夫	松本　信夫	
脳神経内科	初　診	宮地　隆史	福塲　浩正	西川　智和	山﨑　雅美	宍戸　丈郎	要予約
	再　診	西川　智和	宍戸　丈郎	宮地　隆史	宮地　隆史	福塲　浩正	
	再　診	福塲　浩正	―	上利美智子	西川　智和	山﨑　雅美	
外科	初　診	池田　政宣	竹本　将彦	住元　了	池田　政宣	松本　富夫	火・木曜日 午後手術日
	初　診	竹井　大祐	竹井　大祐	―	―	―	
	再　診	竹本　将彦	松本　富夫	田村　泰三	田村　泰三	安澤　紀夫	
	再　診	―	―	安澤　紀夫	竹本　将彦	―	
腎臓内科		―	―	―	田村　亮	―	
整形外科		―	―	徳本　真矢	仲田　恭平	―	
循環器内科		中野　貴之	―	宮本　翔伍	―	―	
呼吸器内科		―	磯山　正子	―	―	宮本真太郎	
肝・胆・膵・消化器科		盛生　慶	―	―	―	―	
糖尿病・内分泌内科		―	―	―	―	大野　晴也	
内視鏡		松本　信夫	―	松本　信夫 第1・3週 広島大学病院医師	―	第2・4週 高砂　健	
皮膚科		―	(隔週) 松原　大樹 沼田　智史	―	―	―	
泌尿器科		広島大学病院医師	―	―	―	―	午後のみ

※発達療育相談外来（随時　受診には事前予約が必要です）　□は広島大学医師　令和２年10月1月現在

腹部救急診療

24時間365日体制で診療しています。

対象患者　激しい腹痛、心窩部痛、側腹部痛、腰痛、肛門会陰部痛、鼠径部痛、下血症例

救急担当医は次のようになります。(※時間外の体制)

	月	火	水	木	金	土	日
担当医	竹井	池田	松本(富)	竹本	当番外科医	当番外科医	当番外科医

※消化器外科医が病院内に24時間365日常駐しています。

CT・MRIの検査予約を受付けています

当院では、ＣＴ及びＭＲＩの検査予約を行っています。
撮影予約時間は　ＣＴ　13:00～16:00　　MRI　10:00～16:00　の間で30分ごとになります。
下記の連絡先に予約を申し込んでください。電話での予約以外にインターネットにより予約登録することができます。
インターネット環境があれば、インターネットによる画像閲覧が可能となりますので撮影画像をその日に見ることができますし、放射線専門医による読影結果も翌日にはインターネットまたはＦＡＸによりお届けいたします。
また、撮影した画像はＣＤまたはフィルムにてお渡しすることも可能です。

CT・MRIの予約受付先
国立病院機構柳井医療センター放射線科受付
担当者　山本（やまもと）　　電話:0820-27-0211　内線538 または 229
※なお、FAXでの申し込み及びその他の診療予約については地域医療連携室へ申し込んでください